



志木二小だより

<http://www.shiki2syo.ed.jp/> 志木二小

令和6年度12月24日号

志木市立志木第二小学校

志木市館1丁目2番1号

TEL 472-0540

学校教育目標 **進んで学ぶ子 心の豊かな子 体をきたえる子**

児童数	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	たんぽぽ	12/24現在
	74	80	84	83	82	75	13	491

2学期 79日間 ありがとうございました

～良いお年をお迎えください～

校長 佐々木 幸

8月の猛烈な暑さの中、始まった2学期も本日、無事に終業式を迎えることができました。1年の中で1番長い学期をどうにか終わることができたのも、保護者の皆様をはじめ、PTA役員、地域の皆様のご理解と多大なるご協力のおかげと、心から感謝しております。



2学期の登校日数は79日間ありました。運動会をはじめ、社会科見学や生活科見学等の行事もあり、子供たちも大きく成長しました。

さて、学期末にはそれぞれの学級で「2学期がんばったね会」等のお楽しみ会を実施することが多くあります。当日の会をクラスのみinnで楽しむことは、もちろんですが、会の実施までも子供たちは、学級会で「クラスの友達がもっと仲良くなれるように」「みんなで協力して素敵な会になるように」と等、話し合いを行います。実はその話し合いの中で、子供たちは、自分たちで活動の計画を立てたり、役割を分担しながら進めたり、理由をはっきりとさせて意見を言ったり、自分の考えと違った考え方にでも、相手を理解しようとしたりする等たくさんのことを経験し、たくさんの力を身に付けていきます。話し合いの過程を考えると、教室や校庭で、クラスの仲間と楽しそうにお楽しみ会を行っている姿から、子供たちの成長を感じ、とてもうれしく思います。

長期休業は、子供たちが大きく成長する機会でもあります。家族の一員として過ごすこと、普段体験できないことに挑戦すること、3学期に向けて準備を整えること。この14日間の冬休みの中で、さらにひと回りも、ふた回りも大きく成長した子供たちに3学期の始業式に会えることを、今からとても楽しみにしています。今年も様々な場面で大変お世話になりました。保護者の皆様、地域の皆様にとりまして、佳き年でありますよう、お祈り申し上げます。

＜志木二中学区で育てる力～社会で胸を張って自己実現できる子を育てるために～＞

先日、三鷹市の小中一貫校、日高市の義務教育学校に行き、学ばせていただく機会がありました。どちらの学校でも、子供たちの交流が広がることや9年間を見通すことのメリットを教えていただきました。その中でも、「縦割り活動での効果をととても感じる」という話が印象的でした。お話を聞いているうちに、4月から感じていた志木二中学区の素敵だと思っていたひとコマをふと思い出しました。

8時を少し過ぎたころ、学校近くの交差点は、多くの児童と生徒が一斉に登校してきます。その時に、特に誰かが声をかけるわけでもなく、中学生は小学生に道を譲ってくれ、登校班の班長さんは、お互いに譲り合って、気持ちよく登校ができるよう行動しています。

子供たちの行動から、学びが深まる環境を整えていくことも、子供たちの成長のためにととても大切なことであるということあらためて強く感じさせてもらいました。

